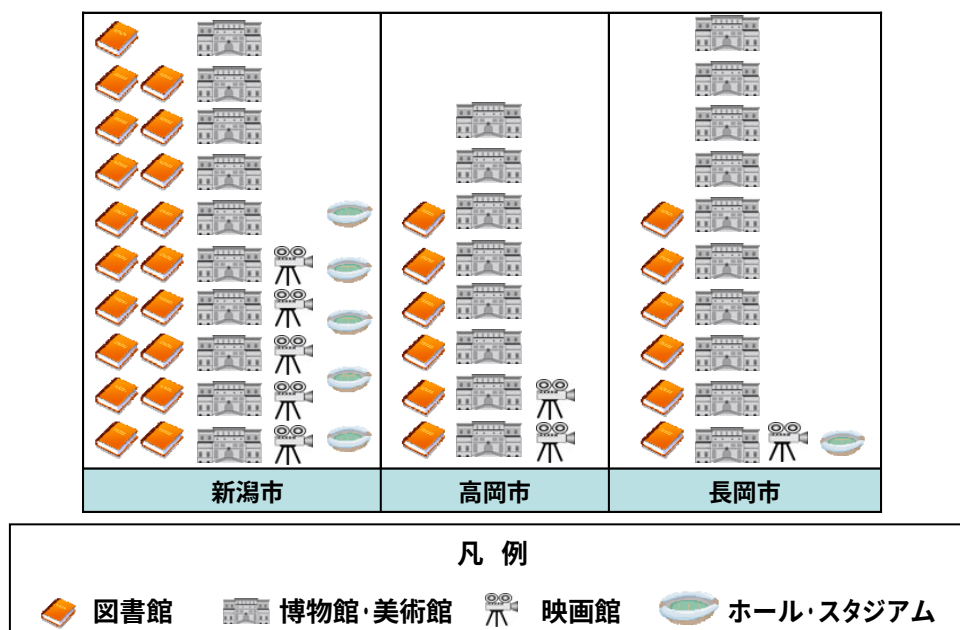


4) 遊（楽しむ）

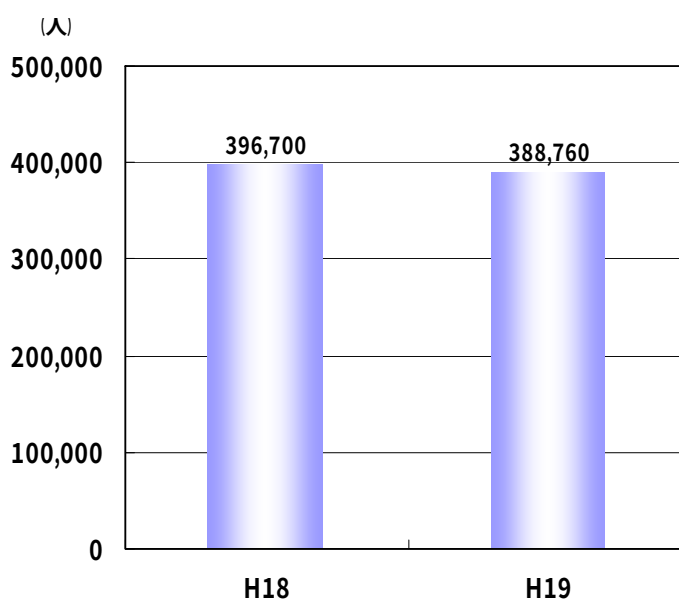
■生活の付加価値を高めるレクリエーション施設の効果的な配置

新潟市に比べると、大きなイベント会場となるスタジアムやホールなどの集客施設がないものの、同規模の人口規模である高岡市と比較すると、ホールがあり、美術館・博物館も多く運営しているなど、日常生活におけるレクリエーション機能は高い。今後、人口減少社会の到来における施設の再配置においては、公共と民間の役割を明確化し、他都市との連携も含めた上で検討する必要がある。



【出典】統計で見る市区町村のすがた 2008、Mapion 電話帳、goo 映画 HP、ぴあ MAP「ホール・劇場・スタジアム」

図 5-115 レクリエーション施設の配置状況



【出典】新潟県観光動態調査（平成 19 年）

図 5-116 国営越後丘陵公園の観光客数

5) 学

■人材育成と就業の連携による若者の流出の抑制

長岡都市圏には長岡技術科学大学をはじめ大学や専門学校等が多く、毎年千人以上が大学等を卒業している（平成19年度実績）。通学者割合をみると、長岡市内及びその周辺からが主であり、大学等の存在は圏域での人材育成に寄与していることがうかがえる。しかし、県内からの入学生は27%を占めるものの、地元就職するのは18%に過ぎず、長岡技術科学大学の卒業生の半数以上は関東方面に就職しているなど若者の流出が顕著である。



図 5-117 大学・専門学校の分布状況

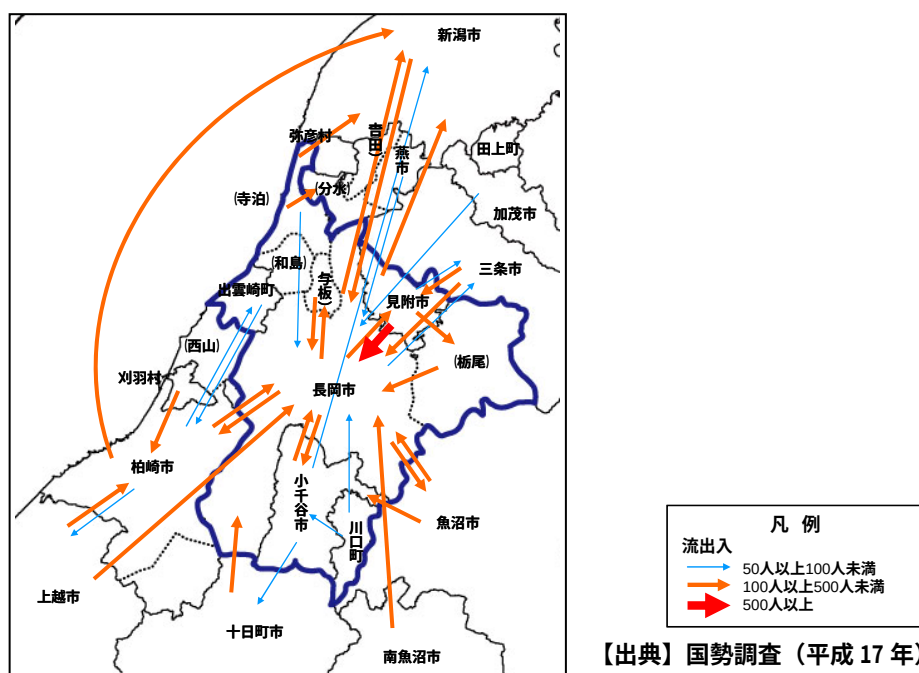
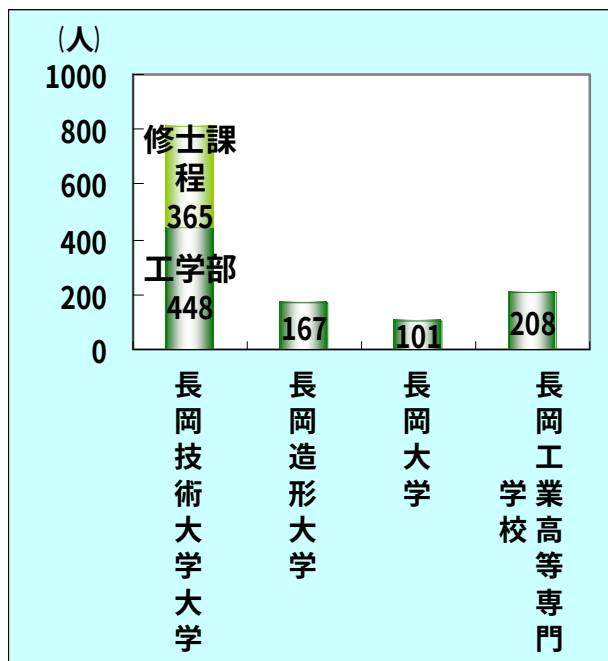
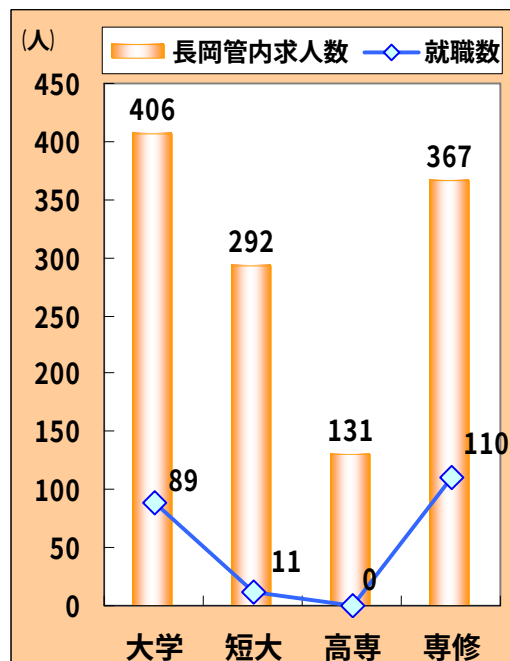


図 5-118 長岡都市圏の通学流動



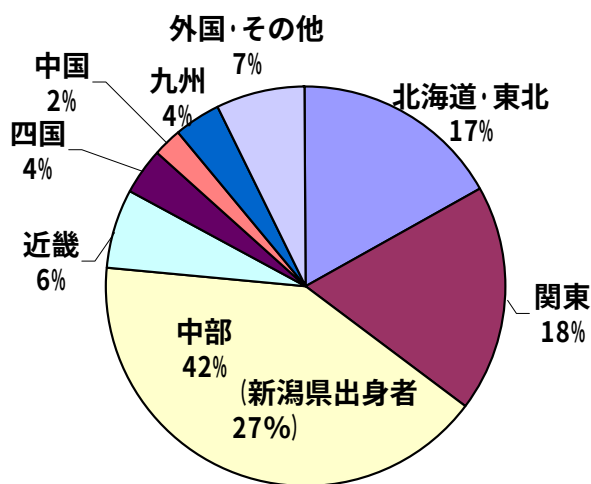
【出典】ながおか企業立地ガイド 2008

図 5-119 主な教育機関の卒業生
(平成 19 年度)



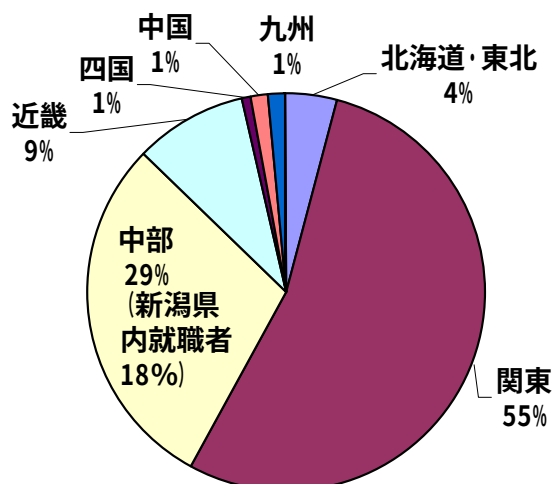
【出典】ハローワーク長岡「平成 20 年度業務概要」

図 5-120 大学等卒業生の職業紹介状況
(平成 20 年 3 月)



【出典】長岡技術科学大学 2009 大学案内

図 5-121 長岡技術科学大学における学生の
出身地の状況 (平成 19 年 5 月現在)



【出典】長岡技術科学大学 2009 大学案内

図 5-122 長岡技術科学大学における卒業生の
地区別就職先の状況 (平成 18 年度)

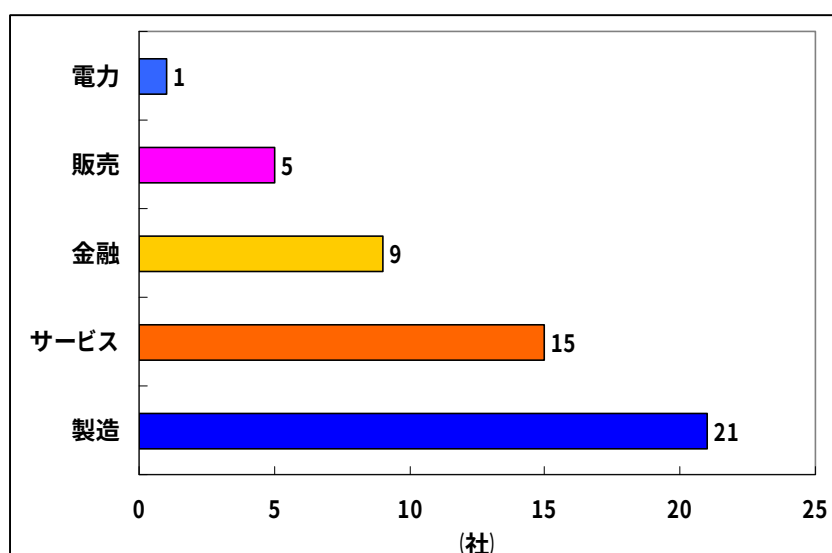
■産・学の連携による付加価値の高い就職環境の確保による定住の確保

新潟に比べ運輸・通信職で求職が多く、有効求人倍率も高い。しかし、24歳未満の求職状況では、専門・技術職、販売職、サービス職、運輸通信職及び保安職で求人過多となっている中で事務職の有効求人倍率は低く、職を理由とする流出が20～24歳で特に多いなど、雇用のミスマッチが生じていることがうかがえる。

表 5-13 就職希望人気ランキング 2008 上位 50 社の圏域内拠点

順位	会社名		順位	会社名	
4	伊藤忠商事	栃尾出張所	29	東京海上日動火災保険	長岡支社
7	JTB	長岡支店	38	積水ハウス	長岡支店
17	エイチ・アイ・エス (H.I.S.)	長岡営業所	42	伊勢丹	新潟伊勢丹 長岡ショップ
26	住友林業	長岡営業所、 展示場	44	日産自動車	新潟日産自動車 長岡店

【出典】学情ナビ 2009HP



【出典】日本経済新聞社公表データ

図 5-123 新卒者就職人気企業ランキング 2008 上位 50 社の職種別分類

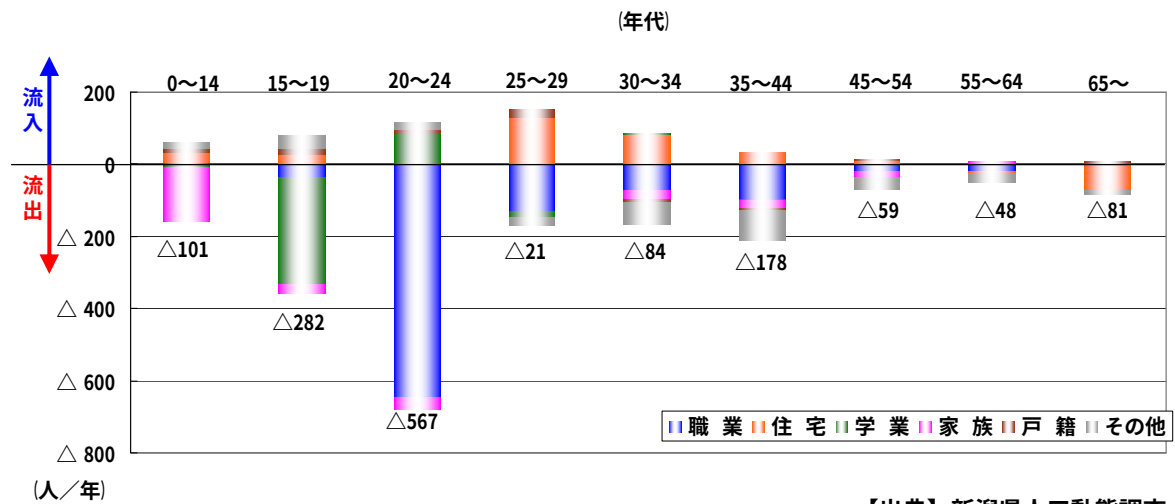


図 5-124 平成 19 年 年代別・理由別社会動態（長岡圏）

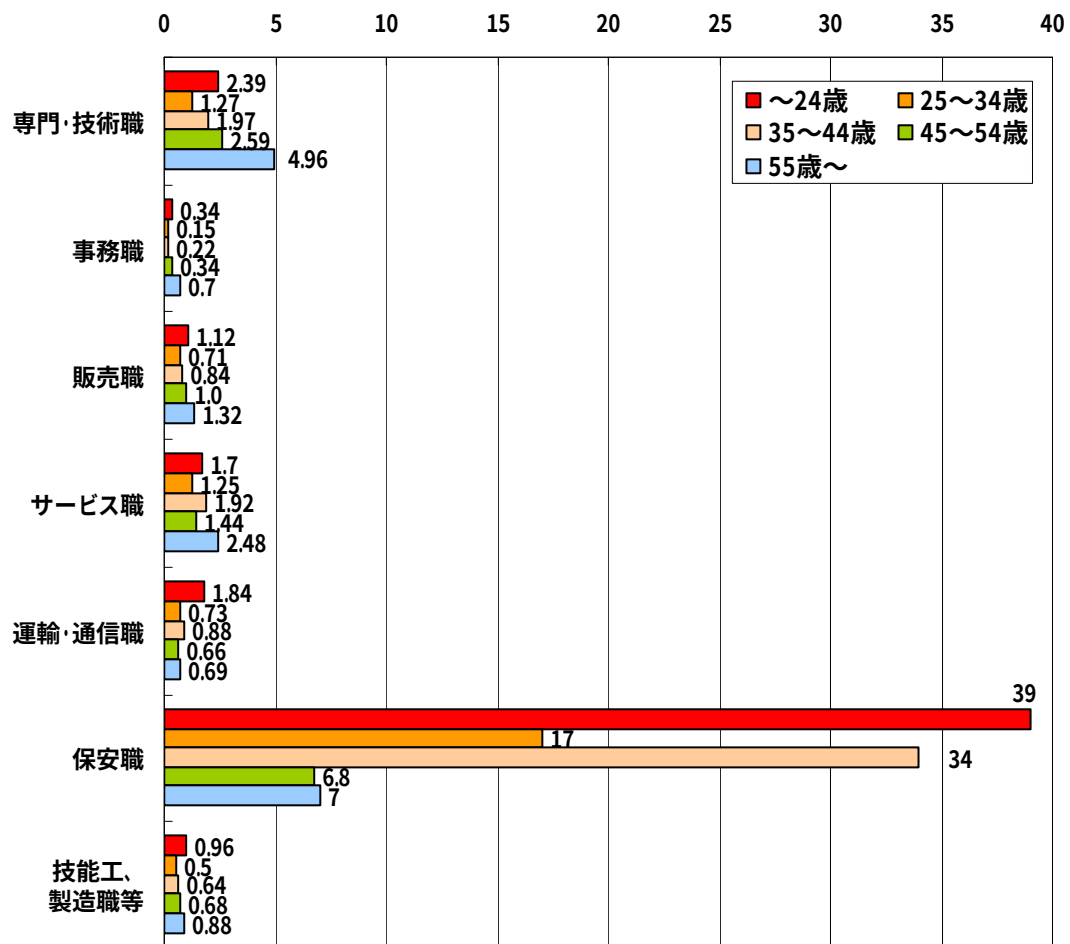
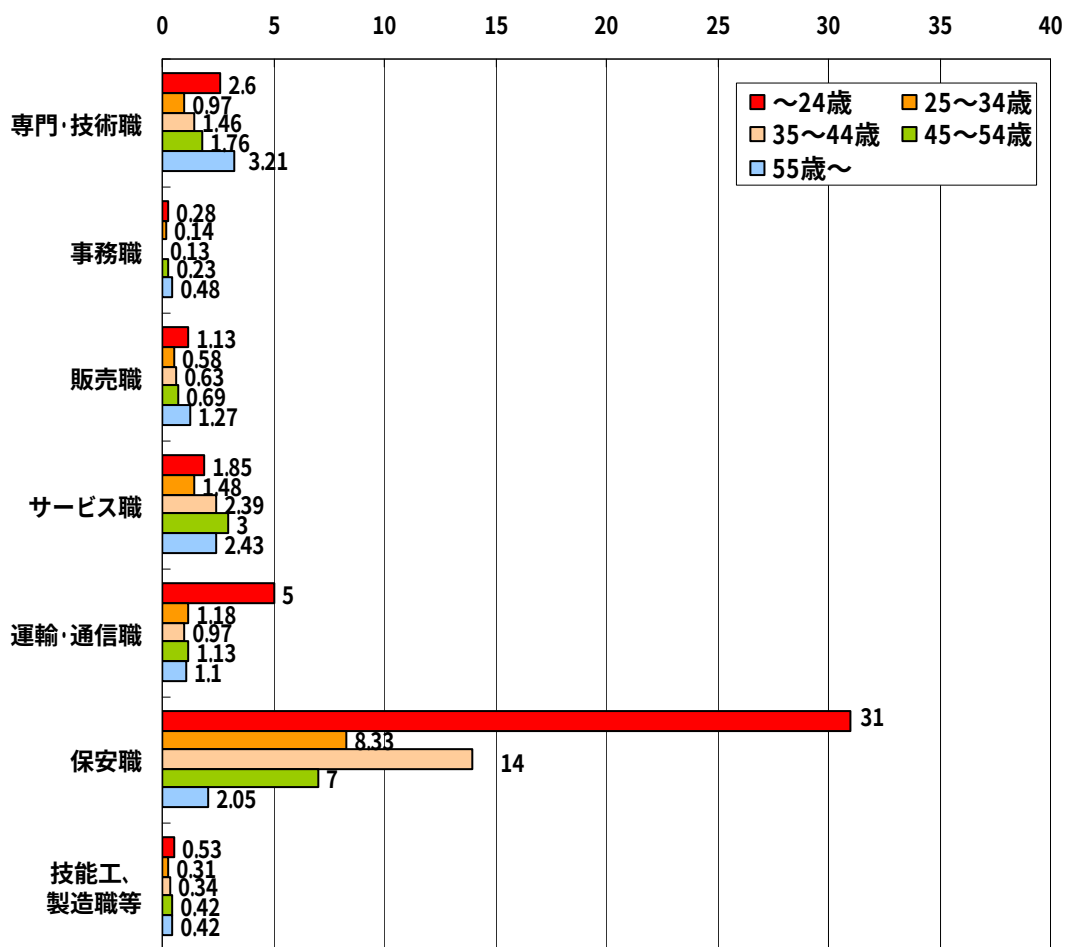
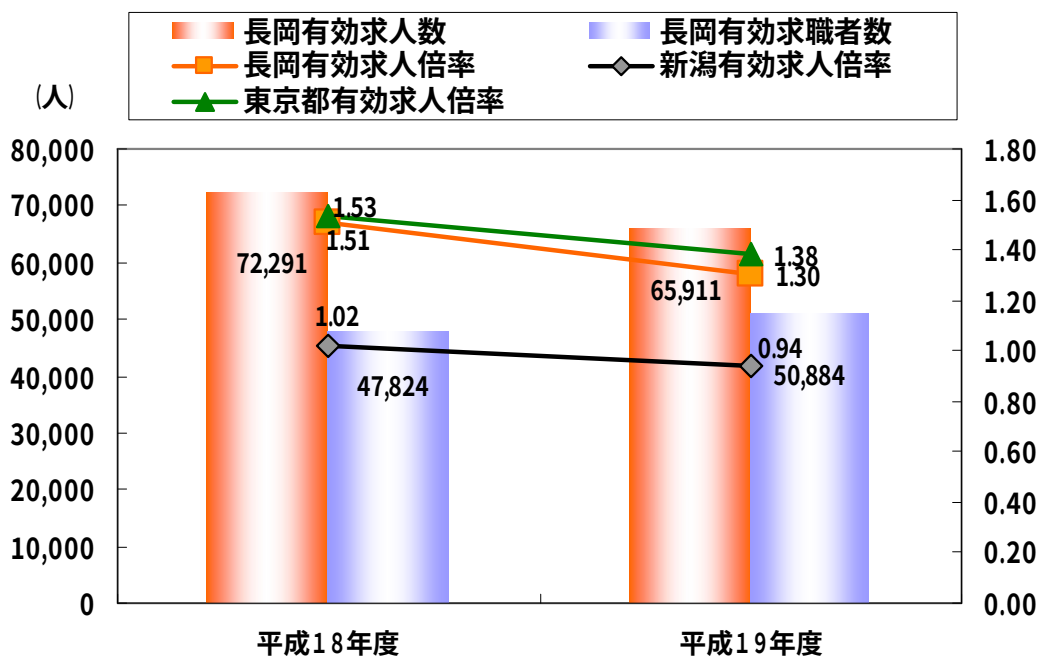


図 5-125 職業別、年齢別求人倍率（長岡市）



【出典】ハローワーク新潟雇用情報（H20.10）

図 5-126 職業別、年齢別求人倍率（新潟市）



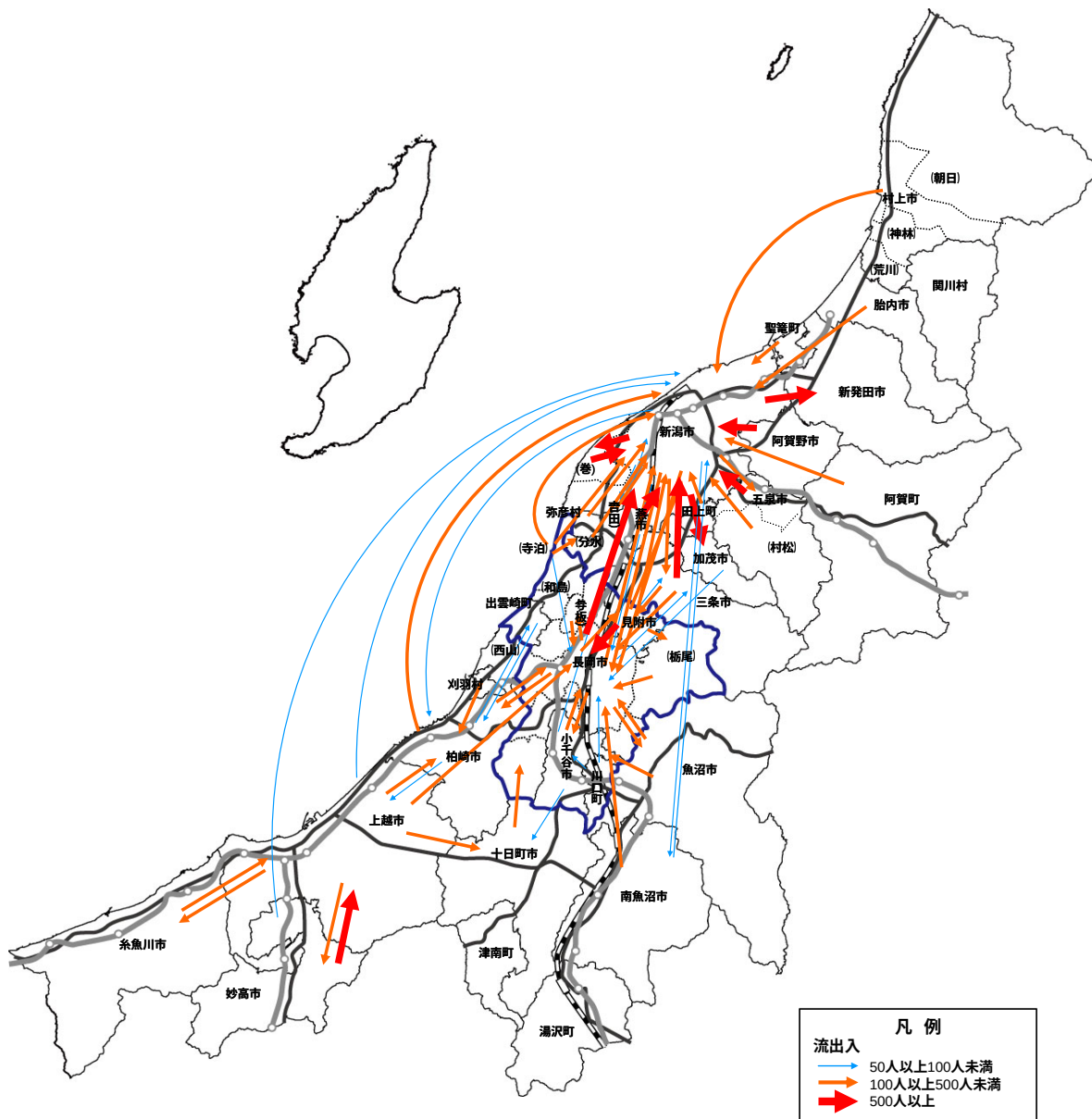
【出典】平成20年度業務概要（ハローワーク長岡）

図 5-127 求人・求職及び求人倍率の動き（常用）

■交通環境に制限される通学機会の解消

新潟県の通学流動は在来線鉄道網に沿った東西の流動となっており、全県から新潟市への通学がみられる。

長岡市は、新潟市の通学圏に重なる様に周辺地域から通学を集めている。

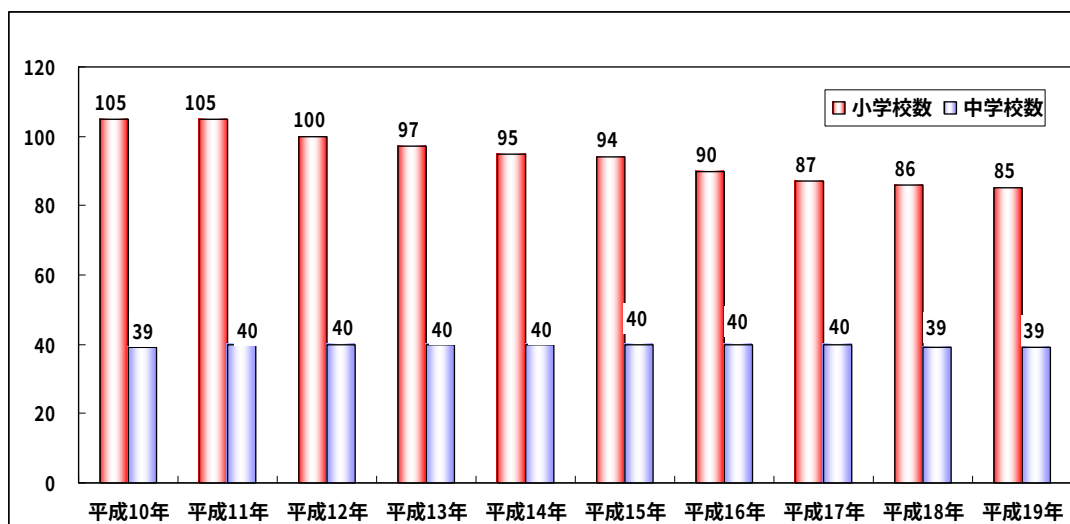


【出典】国勢調査（平成17年）

図 5-128 通学流動

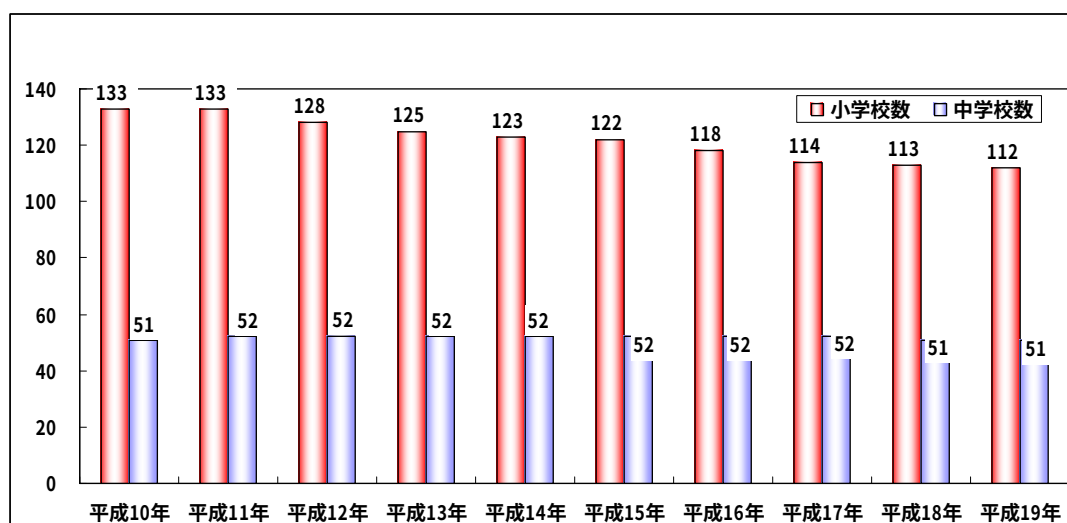
■小中学校の児童・生徒数の減少とともに、中山間地域を中心に進む学校の統廃合への対応

旧栃尾市では平成元年の学校統廃合により、中学校が9校から2校に減少し、廃校となった学区の生徒は、スクールバスによる通学など、長距離通学を余儀なくされている。



【出典】国勢調査（平成17年）

図 5-129 小学校数の推移（長岡都市圏）



【出典】国勢調査（平成17年）

図 5-130 小学校数の推移（長岡都市圏+柏崎市）

【Topic】市内に9校あった中学校は2校に統廃合された旧栃尾市

■平成元年

- 3月25日 ふるさと創生活用アイデア市民から公募
- 3月25日 中学校統廃合で市内7中学校の閉校式（栃尾、下塩谷、上塩谷、東谷、荷頃、南、半蔵金）
- 3月31日 栃尾市農業共済組合、長岡地域農業共済組合に合併
- 3月31日 新潟県栃尾保健所、長岡保健所に統合
- 3月31日 市内中学校統合記念誌発刊
- 4月1日 市立秋葉中学校、市立刈谷田中学校開校

【出典】旧栃尾市HP「栃尾市のあゆみ」

6) 観光

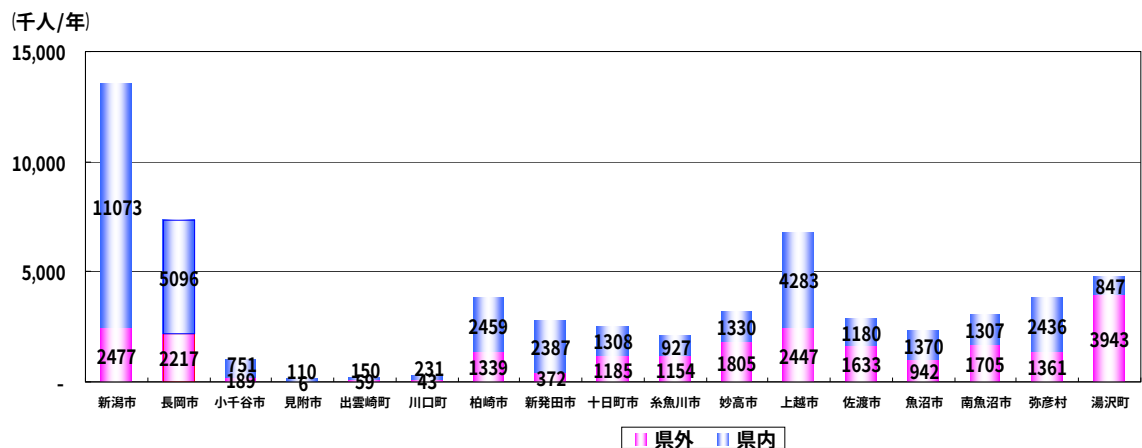
■多様な地域資源や観光資源を活用し、連携による観光産業の高度化が必要

長岡圏では多様な観光資源等を背景に観光入り込み客数が多く、特に長岡市は人口規模が同等の高岡市（富山県）と比べ1.7倍の観光入り込み客数があるなど集客力は高い。特に県外からの入り込み客数は県下でも有数な地域となっている。

さらなる観光産業の発展に向け、圏域内連携の推進による観光拠点化や集客性向上の取組など、観光産業の高度化に向けた検討が必要である。

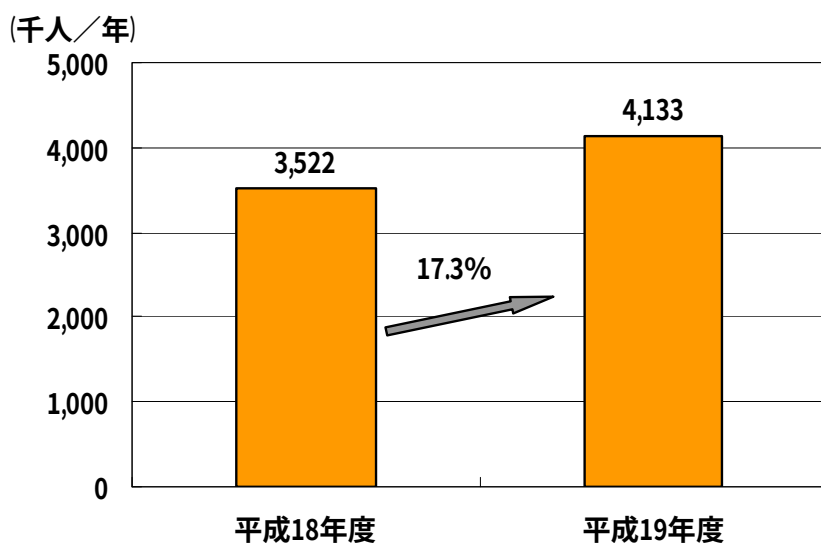


図 5-131 代表的な地域資源



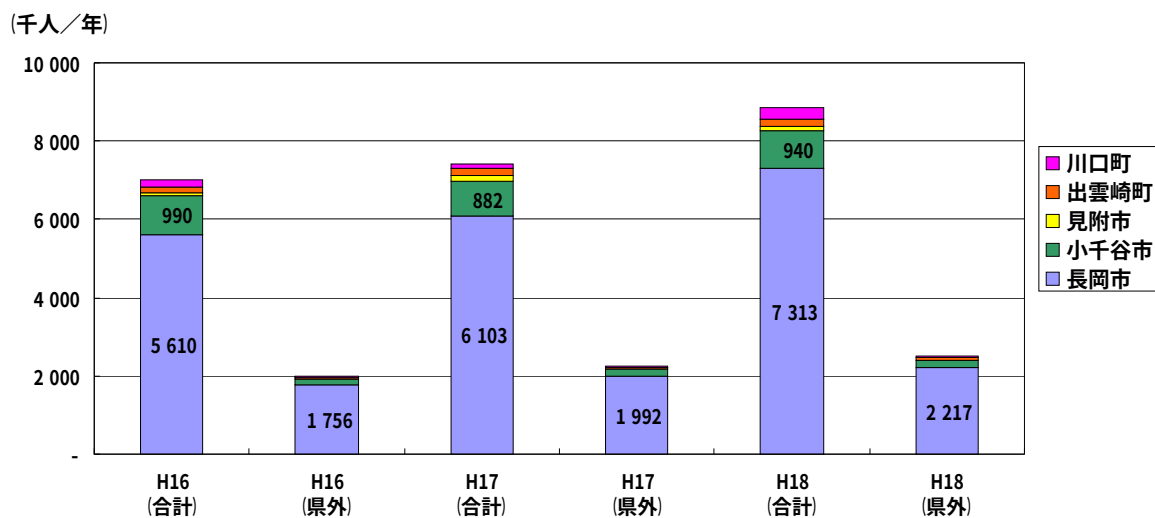
【出典】新潟県統計年鑑

図 5-132 主な市町村の観光入り込み客数



【出典】富山県統計年鑑

図 5-133 高岡市（富山県）の観光入り込み客数の推移

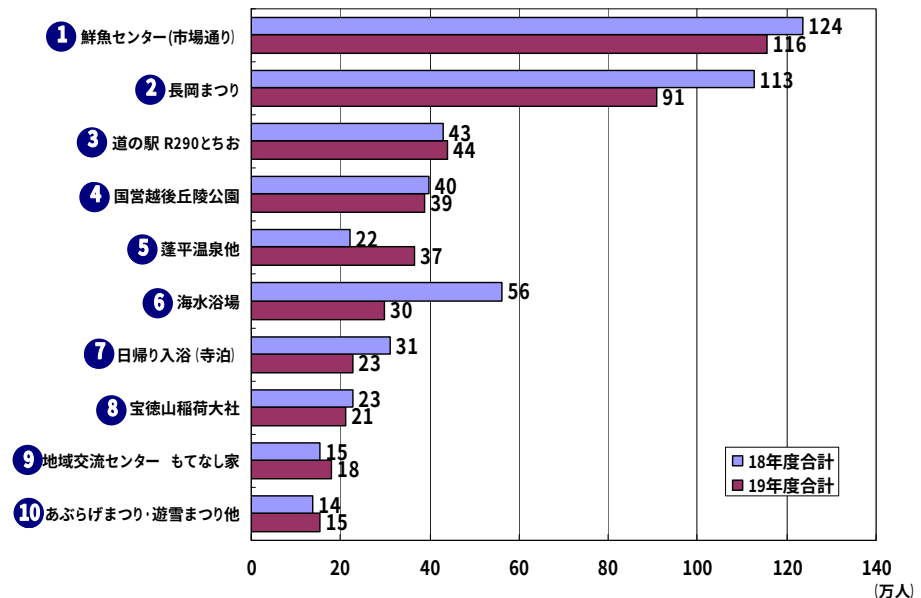


【出典】新潟県統計年鑑

図 5-134 長岡都市圏の観光入り込み客数の推移

■観光資源を活かした地域の観光産業の活性化が必要

長岡市の主要観光地の入り込み客数は、鮮魚センターが突出しており、ついで長岡まつりの順で多い。その他は総じて 20 万人前後の入り込み客数となっており、鮮魚センターの 6 分の 1 から 5 分の 1 程度である。



【出典】新潟県観光動態調査（平成 19 年）



図 5-135 長岡都市圏の主要観光地入込客数

表 5-14 長岡市の主要観光地入込数

市町村名	観光地点名	観光目的	19年度	18年度
長岡市	蓬平温泉他	温泉	366,560	220,130
	花みずき温泉喜芳	温泉	112,610	109,830
	寺泊岬温泉	温泉	81,960	23,390
	国営越後丘陵公園	自然景観	388,760	396,700
	杜々の森名水公園	自然景観	143,000	159,090
	宝徳山稲荷大社	名所・旧跡	211,000	229,000
	悠久山公園	名所・旧跡	133,000	136,900
	水族博物館	文化施設	150,420	115,260
	県立近代美術館	文化施設	124,030	157,520
	青少年文化センター	文化施設	105,180	105,810
	産業展示室 (ハイク長岡内)	文化施設	76,410	75,220
	県立歴史博物館	文化施設	68,490	63,330
	鮮魚センター(市場通り)	産業観光	1,155,000	1,237,000
	道の駅 R290とちお	産業観光	441,000	429,500
	地域交流センター もてなし家	産業観光	180,960	154,110
	産業交流センター	産業観光	115,100	114,430
	長岡まつり	まつり・イベント	908,000	1,127,000
	あぶらげまつり・遊雪まつり他	まつり・イベント	154,360	138,500
	寺泊港まつり	まつり・イベント	124,500	126,000
	悠久山桜まつり	まつり・イベント	70,800	54,600
	米百俵まつり	まつり・イベント	65,000	23,000
	雪しか祭り	まつり・イベント	60,000	65,000
	海水浴場	海水浴	298,950	562,030
	スキー場	スキー	77,320	3,800
	日帰り入浴 (寺泊)	その他レクリエーション施設	228,560	312,680
	釣り (寺泊)	その他レクリエーション施設	96,510	109,810
	ゴルフ場	その他レクリエーション施設	92,210	92,960

【出典】新潟県統計年鑑